

# 東海村まち・ひと・しごと創生推進会議 次第

日 時 令和6年11月26日(火)14時から

会 場 東海村役場3階 庁議室

- 1 開 会
- 2 座長あいさつ
- 3 協議事項
  - (1)人口ビジョン
    - ①人口の現状
    - ②目指すべき将来推計(案)
  - (2)新たな総合戦略(案)
    - ①地域ビジョン
    - ②基本目標等の内容について(グループワーク)
- 4 その他
- 5 閉 会

## (2) 人口ビジョン

- 現時点では、人口ビジョンの改訂にあたり、令和2年3月改訂版の内容を踏まえ、下記の構成とすることを想定しています。
- また、「Ⅳ 人口の将来展望」の提示にあたり、出生・移動に関する仮定値を算出し、将来的に本村が目指すべき将来の人口規模を展望します。

### I 東海村人口ビジョンの位置づけ

※令和2年3月改訂版の内容の通り。

### Ⅱ 本村の人口に関する基礎データ

※令和2年3月改訂版の内容に加え、実勢値を最新版に更新。

### Ⅲ まち・ひと・しごと創生に係るアンケートの結果の抜粋

※新たな地方版総合戦略の策定にあたり、住民意向を調査したアンケート結果の抜粋。

### Ⅳ 人口の将来展望

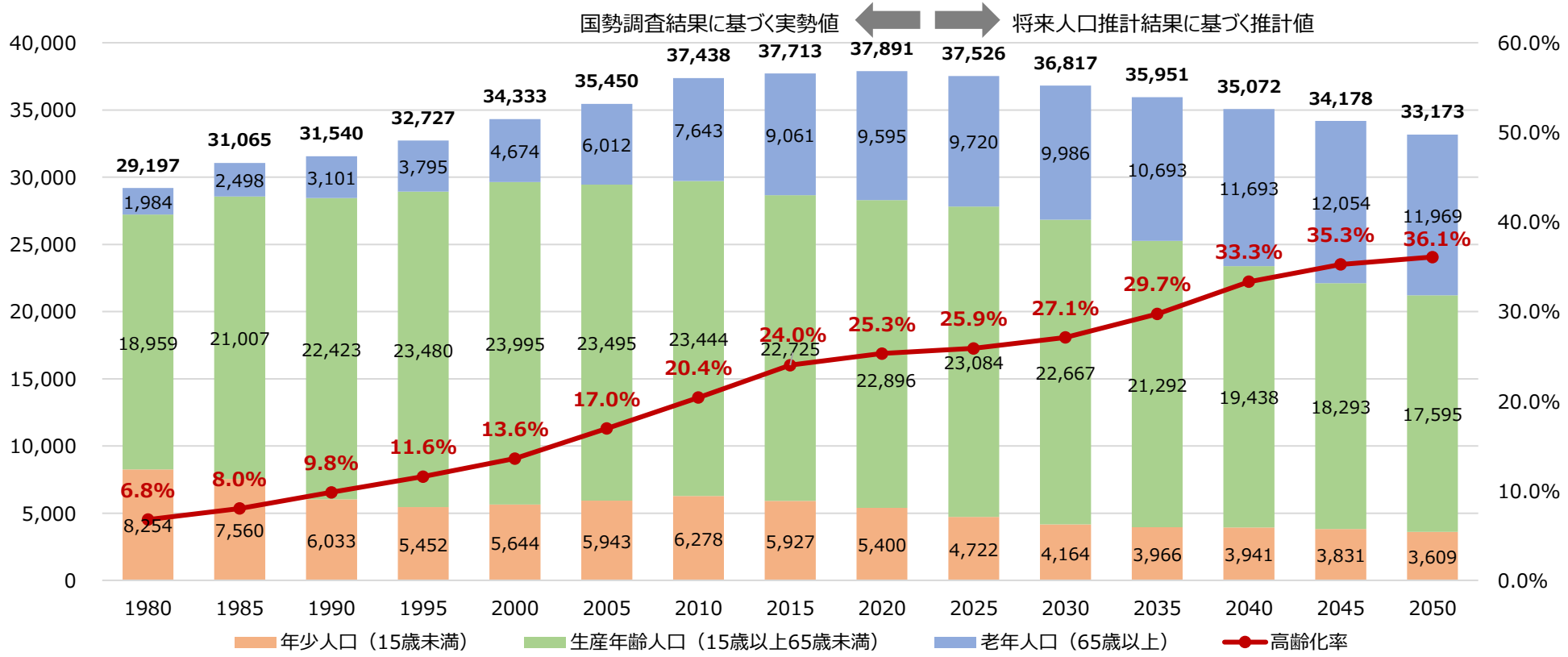
※令和2年3月改訂版の内容に加え、人口減少段階の分析

# ①人口の現状

社人研推計による2050年の人口

総人口 33,173人 (2020年から4,718人減少)  
 高齢化率 36.1% (3人に一人以上は高齢者)

人口総数と年齢3区分別人口の推移



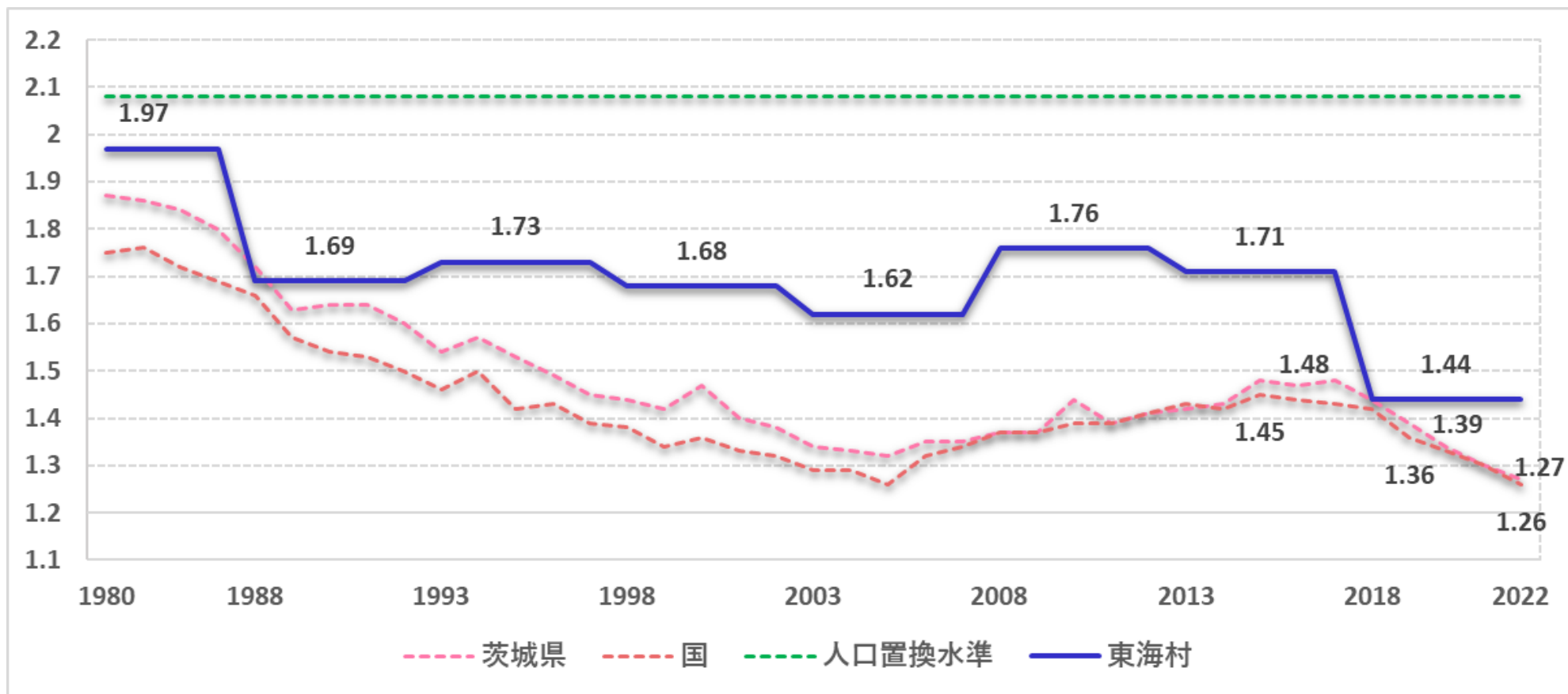
減少段階は、老年人口が増加し、生産年齢人口及び年少人口が減少する段階

# ①人口の現状

合計特殊出生率は低下傾向

東海村（2018-2022）1.44，茨城県（2022）1.27，国（2022）1.26

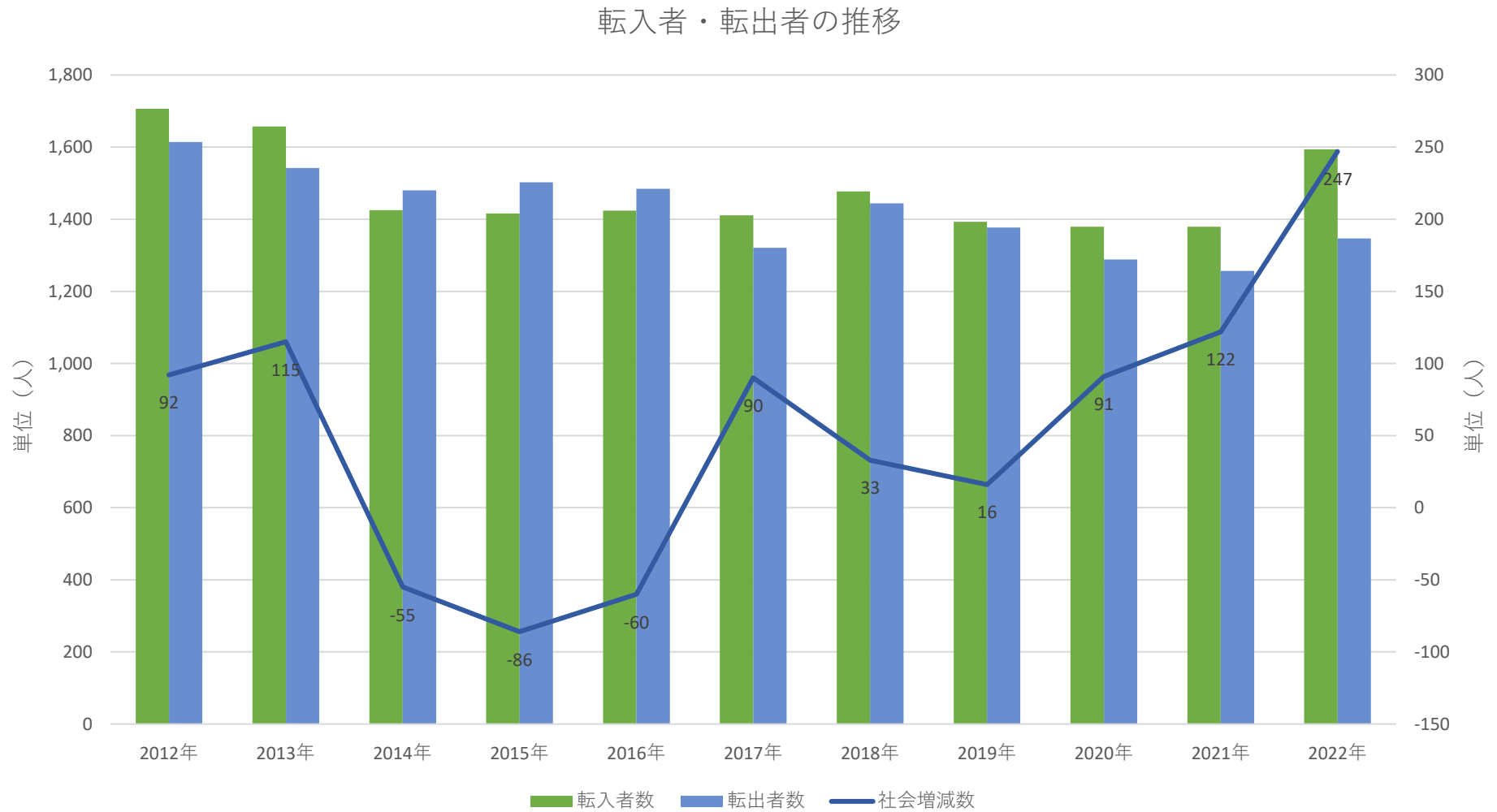
合計特殊出生率の推移



最新2023年の県，国の合計特殊出生率は，県が1.22，国が1.20

# ①人口の現状

## 転入者・転出者の推移



2017年（平成29年）に転入超過に転じ、2022年（令和4年）までの5年平均の超過数は101人

# 人口の現状から見た課題と総合戦略の成果

## ○課題

- ・人口減少の継続
- ・出生率の低下

## ○総合戦略の成果

転入超過による社会増

2017年～2022年の転入超過数平均99人

2015年人口37,713人

2020年人口37,891人 178人増

出生率の上昇による人口増加は難しい状況であるが、2015年から総合戦略による取組は、人口の社会増に寄与したとみられる

## 将来人口推計の仮定値（案）

### （1）出生に関する仮定値

**合計特殊出生率1.3**

国、県における直近の合計特殊出生率の低下を踏まえて設定。

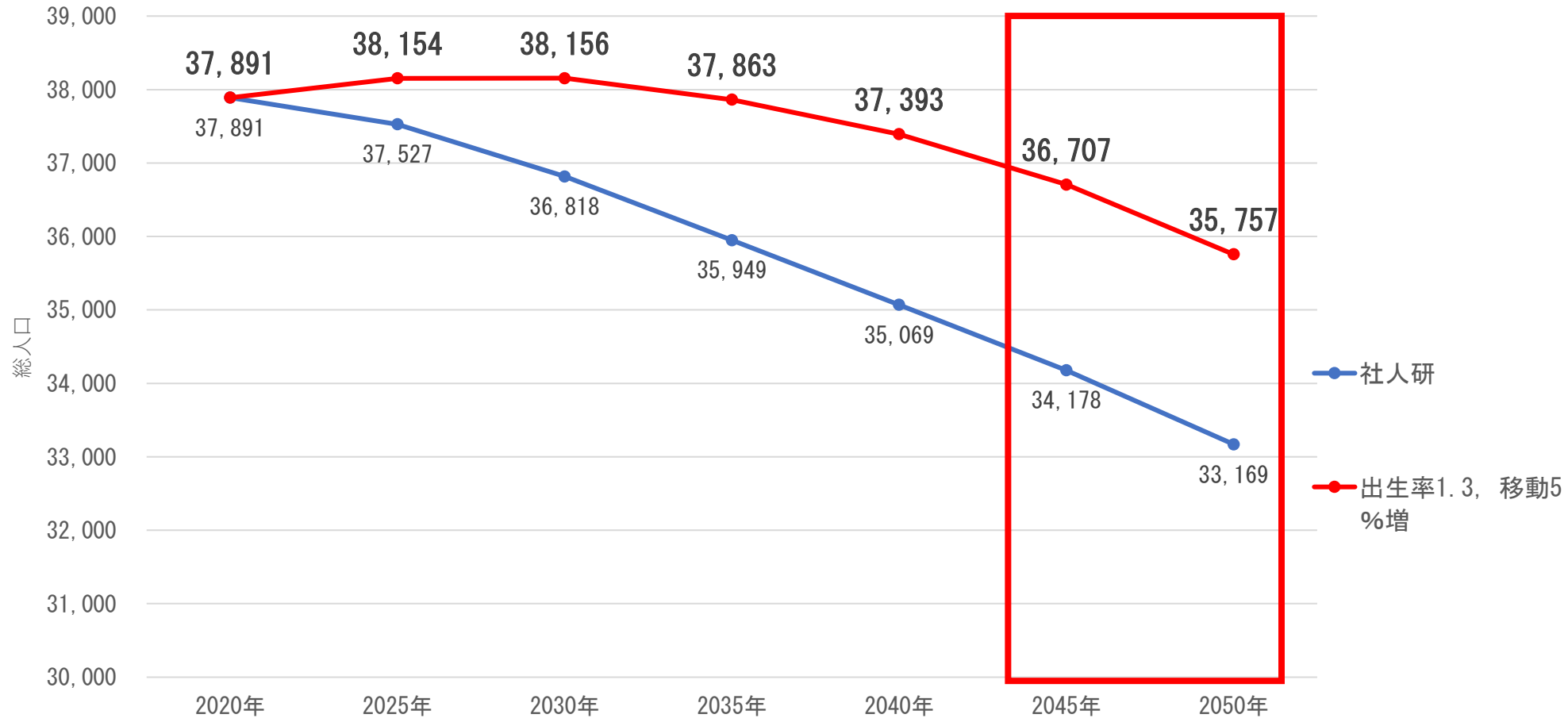
### （2）移動に関する仮定値

**直近5年（2015-2020）の移動率、移動数を維持しつつ、0歳～49歳までの移動率、移動数については5%増。**

# ②目指すべき将来推計（案）

村独自推計案

出生率 合計特殊出生率1.3を維持  
 移動率, 移動数 2015年-2020年を維持しつつ, 0歳~49歳までは5%増



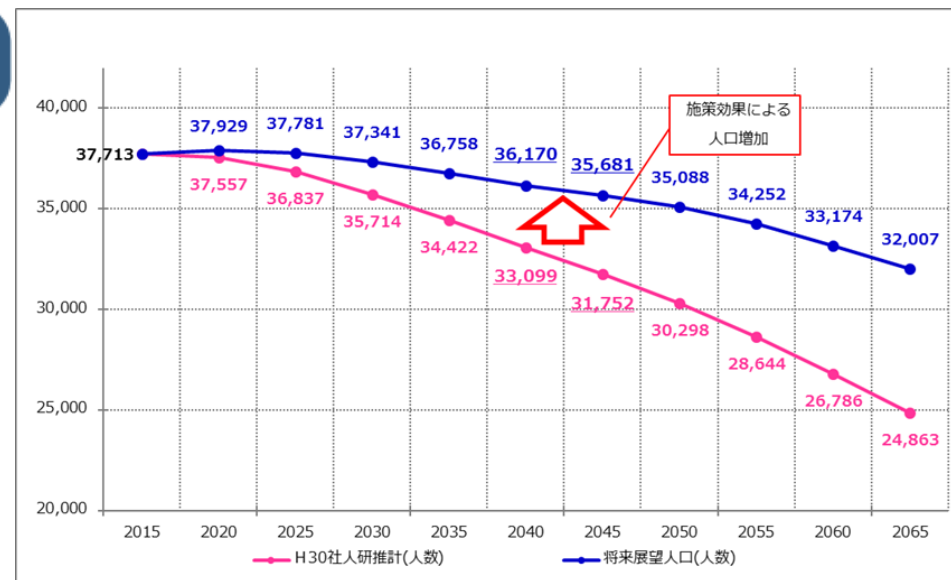
## ② 目指すべき将来推計（案）

前回2020年（令和2年）3月改定の人口ビジョンの将来展望

2040年-2045年の総人口約36,000人を展望する。  
（2040年：36,170人、2045年：35,681人）

- 1) 現在の合計特殊出生率（1.6程度）及び年間出生数（約300人）を維持する。
- 2) 転入が転出を上回る社会増の状況（年50人・30世帯程度）を生み出す。

推計年	今回推計（人）	前回推計（人）
2045年	36,707	35,681
2050年	35,757	35,088



## 今回の人口の将来展望（案）

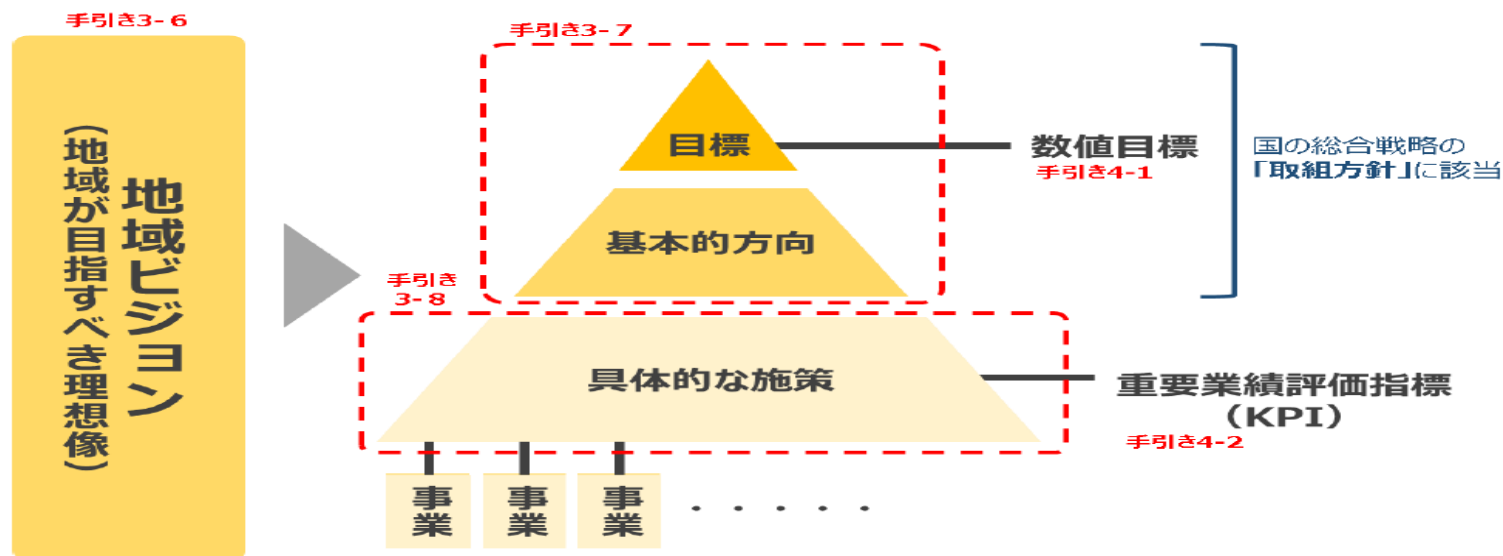
2045年-2050年の総人口約36,000人を展望する。

- 1) 現在の合計特殊出生率（1.3程度）及び年間出生数（約250人）を維持する。
- 2) 転入が転出を上回る社会増の状況（年100人程度）を生み出す。

前回の人口ビジョンから、出生率は下方修正し、社会増の状況を上方修正し、人口維持を図る

## (2) 新たな総合戦略（案）

- 国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の策定を踏まえ、「東海村人口ビジョン(令和2年3月改訂版)」「東海村まち・ひと・しごと創生総合戦略【第2期】2020-2024」を改訂し、新たな人口ビジョン・総合戦略を策定する。
- 新たな総合戦略は、「デジタル田園都市国家構想交付金」の活用を見据えて、策定を進める。
- 新たな計画(総合計画)における、デジタルの力を活用した地方創生を目的とした施策を抽出して策定する。
- 数値目標については、国の総合戦略において実施状況に関する客観的指標を設定していることを踏まえ、客観的指標を定める。
- 計画期間 令和7年度(2025年度)～令和11年度(2029年度) 5年間



# ①地域ビジョン

新たな計画（総合計画）において、人口減少対策、DX推進などデジタルの力を活用した地方創生の施策は総合戦略と合致していることから、整合を図り取組を進めていく必要があります。

そのため、新たな計画の4つのビジョンのうち、人口減少対策に関するビジョンを地域ビジョンとします。

ビジョン案① テーマ「人口減少対策」

## こども・わかものの活躍を応援する、 若々しく住み心地・暮らし心地のよいまちの実現

《 重点政策パッケージ 》

地域幸福度（Well-Being）指標の構成カテゴリー ① 子育て / ② 多様性と寛容性 （※）カテゴリーは今後検討

### Our Action ! >>

ビジョン実現のための方向性

- ◆ 環境面と経済面から応援する子育て支援
- ◆ わかものが新たに活躍できる場の確保・提供と経済的支援
- ◆ 転入・移住しやすい環境整備とシティプロモーションの展開



### みんなの力で Let's Act !

村民・事業者も含めた村全体の取組みの方向性

- 1 地域・事業者とともに子育てをサポートする機運・体制の構築
- 2 わかものの活躍を後押しする機運の醸成と経済的な支援
- 3 東海村に住みたいと思える「働く場」「ネットワーク」, 「帰る場」の提供



### Village Action !

村（役場）が行う施策・事業の方向性

- 1 こども・わかもののライフステージに応じた支援の実施  
 (幼少期：経済的支援ときめ細やかな相談・助け合い体制を両輪とした「伴走型」支援)  
 (小学期：全てのこどもの体験や成長を平等に支援する「応援型」支援)  
 (中学期：スポーツや芸術等の興味・関心を見つけ、高める「発展型」支援)  
 (高校期～：”やりたいこと”や”夢”の実現のための挑戦を後押しする「プラットフォーム」の提供)
- 2 転入・Uターンを促進するための経済的誘導策の拡充と住環境確保支援

# こども・わかものの活躍を応援する、 若々しく住み心地・暮らし心地のよいまちの実現

## ②基本目標等の内容について

### 基本目標 1 東海村に仕事をつくる

#### 【基本的方向】

最先端科学技術の集積地である強みを活かした産業の創出，事業者の経営支援と創業支援により産業の活性化を促進します。

### 基本目標 2 東海村への人の流れをつくる

#### 【基本的方向】

村への興味，愛着を高め，まちの魅力発見と情報発信を強化するとともに，国内外の交流を推進し，関係人口の創出と移住定住の促進につなげます。

### 基本目標 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

#### 【基本的方向】

若い世代の誰もが結婚や子どもを産み育てたいとの希望がかなえられるよう，若い世代への情報提供，経済的支援，子育て環境の充実を推進します。

### 基本目標 4 新たなにぎわいを生み出す魅力的な地域をつくる

#### 【基本的方向】

新たな市街地の整備を進めるとともに，村の地域資源の活用を促進し，魅力的な地域づくりを推進します。

横断的目標  
DXによる総合戦略の加速化・深化

# 基本目標に関する数値目標，具体的施策と重要業績評価指標（KPI）の協議

## ○協議の方法 2班のグループワーク

- ①数値目標（KGI）
- ②基本的方向
- ③具体的施策
- ④重要業績評価指標（KPI）

左の①～④について4つの基本目標ごとに意見交換

## ○進め方

（1）基本目標ごとの説明

（2）委員各自での検討

ワークシートを使い，意見整理

（3）意見交換

事務局が意見を記録

（1）～（3）を4つの基本目標ごとに繰り返し行います

（4）まとめ

座長に4つの基本目標ごとの意見共有を行っていただきます。

# 基本目標に関する数値目標，具体的施策と重要業績評価指標（KPI）の協議

## ○グループワークの時間配分の目安

各自検討	意見交換	時間小計
5分	15分	20分
時間合計（4回分）		80分

# 数値目標（KGI）、重要業績評価指標（KPI）の設定について

## ○数値目標（KGI）

- ・ 基本目標の達成状況を検証するための指標

基本目標のゴールとしての指標

## ○重要業績評価指標（KPI）

- ・ 基本目標を達成する取組の進捗状況を定量的に測定するための指標
- ・ 取組のPDCAサイクルを確立するため、取組の状況や進捗を評価できる指標

基本目標を達成する取組の指標

# 数値目標（KGI）、重要業績評価指標（KPI）の設定について

## ○指標設定の考え方

### （１）客観的な成果を示す指標であること

事業参加者の満足度のような主観的な指標ではなく、数値で表され、客観的に達成したかが分かる指標

### （２）実測可能な数値であること

計画期間中の進捗確認のため、可能な限り毎年実測される数値  
統計等のオープンデータを第一とし、なければ各事業課の業務上で必要な数値

## 4 その他 今後の予定

新たな総合戦略策定までの進め方を以下のとおり示します。※予定は変更の可能性があります。

パブリックコメント等

主な  
予定

第1回  
(5/28開催)

第2回  
(9/24開催)

第3回  
(11月26日か27日)

第4回  
(2月開催)

主な  
議題

- 座長の選出
- 新たな総合戦略の策定
- 人口の現状
- 総合戦略の進捗及び交付金の評価（案）

- 総合戦略の進捗及び交付金の評価
- 人口ビジョン
- 総合戦略の骨子

- 人口ビジョン  
目指すべき将来推計
- 総合戦略
  - ・ 地域ビジョン
  - ・ 基本目標
  - ・ 具体的な施策
  - ・ 数値目標

- 策定した新たな総合戦略について

主な  
検討事項  
(検討の視点)

- 総合戦略の進捗及び交付金の評価（案）に関して疑問等あれば、後日質疑応答し、次回評価を行う。

- 総合戦略の進捗及び交付金の評価について

- 人口ビジョンを踏まえた総合戦略の内容について
- 特に、人口動態を踏まえた地域ビジョン、基本目標、具体的な施策の設定について

- 全体の最終確認